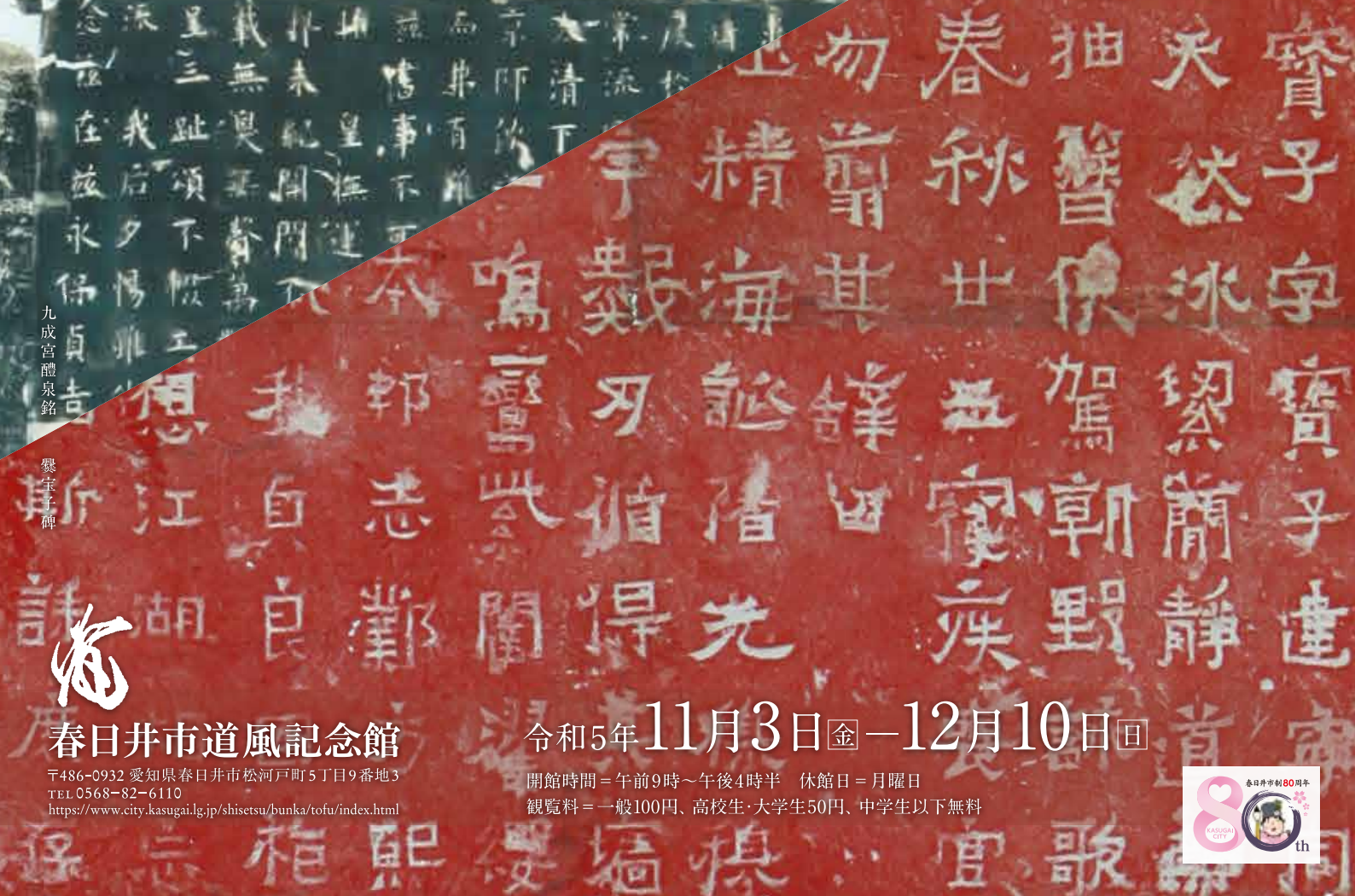


道風記念館 企画展

中国名碑拓本展

泰山刻石◇琅琊台刻石◇群臣上寿刻石◇魯孝王刻石◇萊子侯刻石◇三老諱字忌日刻石◇開通褒斜道刻石◇石門頌◇礼器碑◇封龍山頌◇楊淮表紀◇曹全碑◇張遷碑◇爨宝子碑◇中岳嵩高靈廟碑◇爨龍顏碑◇白駒谷題名◇牛橛造像記◇始平公造像記◇鄭長猷造像記◇孫秋生等造像記◇楊大眼造像記◇魏靈藏造像記◇石門銘◇道民劉道生等七十人造像記◇張猛龍碑◇高貞碑◇皇甫誕碑◇九成宮醴泉銘◇雁塔聖教序◇集字聖教序◇興福寺斷碑◇顏勤礼碑



九成宮醴泉銘

爨宝子碑



春日井市道風記念館

〒486-0932 愛知県春日井市松河戸町5丁目9番地3
TEL 0568-82-6110
<https://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/bunka/tofu/index.html>

令和5年11月3日(金) - 12月10日(日)

開館時間 = 午前9時 ~ 午後4時半 休館日 = 月曜日

観覧料 = 一般100円、高校生・大学生50円、中学生以下無料



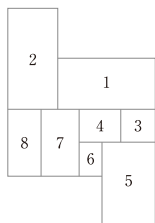
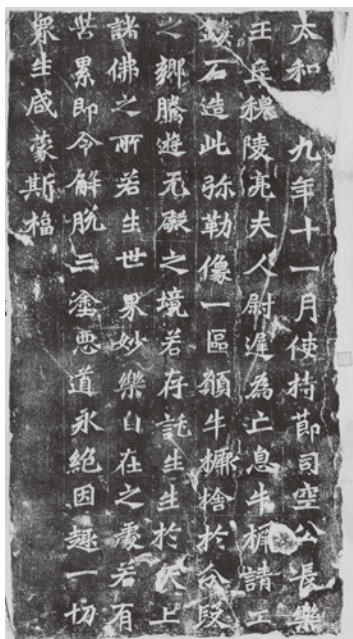
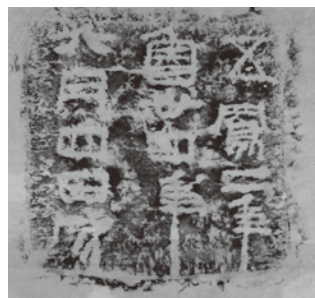
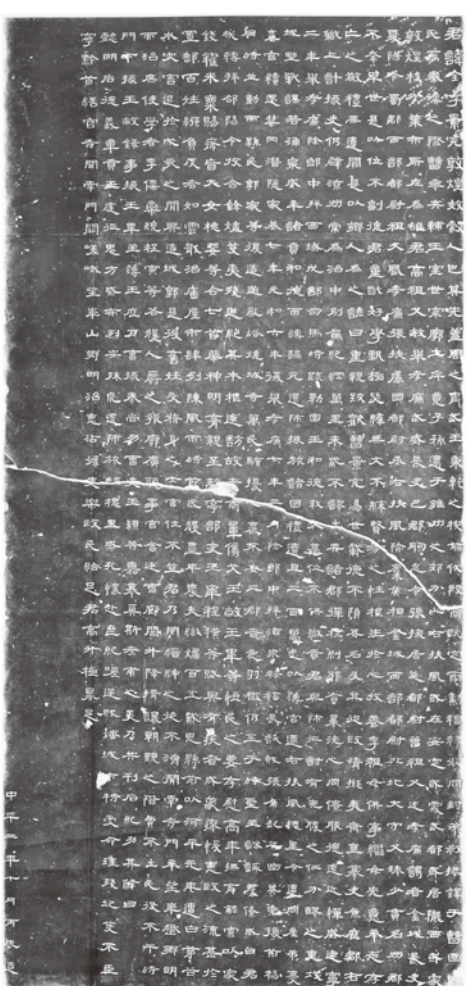
中国名碑 拓本展

書を学ぶうえで欠かせないのが臨書（古典を手本として習うこと）です。長い書の歴史のなかで名跡として残ってきた名人の書を学ぶことは、筆の使い方を知ることであり、書の歴史そのものを知ることでもあります。

春日井市道風記念館では、高木大宇コレクション※を中心として中国の碑拓本を多数所蔵しています。今回の企画展では、館蔵品のなかから特に中国の漢代から唐代の名碑の拓本を中心に展示します。この展覧会で、きつと習ったことのある中国の書の古典に出会えると思います。

石に刻された文字は、採拓されることで独特の味わいが生まれ、中国の書の歴史を感じることが出来ます。ぜひ拓本の魅力にふれてください。

※高木大宇コレクション：愛知学院大学教授だった故高木大宇氏から寄贈を受けた拓本のコレクション。大学の教材として収集されたもの。



- 1 開通褒斜道刻石
- 2 曹全碑
- 3 魯孝王刻石
- 4 葉子侯刻石
- 5 雁塔聖教序
- 6 白駒谷題名
- 7 牛欄造像記
- 8 始平公造像記



- ◆ JR名古屋駅からJR中央本線勝川駅下車、タクシー10分、徒歩30分
- ◆ 名二環外回り（松戸ICから）内回りは小幡Cから5分
- ◆ JR中央本線大曽根駅からゆとりライ線で川戸駅下車、徒歩10分
- ◆ JR中央本線勝川駅からゆとりライ線で川戸駅下車、徒歩10分
- ◆ JR中央本線勝川駅からゆとりライ線で川戸駅下車、徒歩10分
- ◆ JR春日井駅南口発車時刻 8時49分（平日）祝日運休
- ◆ JR春日井駅南口発車時刻 11時18分、13時33分、15時53分

春日井市道風記念館

〒四八六-0932 愛知県春日井市松戸町五一九二三
電話 〇五八六一八二六一〇
<https://www.city.kasugai.jp/shisetsu/bunka/for/index.html>